平成２８年６月美馬市議会定例会議事日程（第３号）

平成２８年８月９日（火）午前１０時開議

日程第　１　会議録署名議員の指名について

日程第　２　議案第４６号　財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について
議案第４７号　美馬市重度心身障がい者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について
議案第４８号　美馬市国民健康保険高齢者保健福祉支援センター条例の一部改正について
議案第４９号　平成２８年度美馬市一般会計補正予算（第１号）
議案第５０号　美馬地区広域行政組合規約の変更について
議案第５１号　物品購入契約の締結について

日程第　３　閉会中の継続調査について

平成２８年６月美馬市議会定例会会議録（第３号）

◎　招集年月日　　平成２８年８月９日

◎　招集場所　　美馬市議会議場

◎　開　　議　　午前１０時００分

◎　出席議員

１番	藤野　克彦	２番	浪越　憲一	３番	都築　正文
４番	田中　義美	５番	中川　重文	６番	林　　茂
７番	武田　喜善	８番	郷司千亜紀	１０番	井川　英秋
１１番	西村　昌義	１２番	国見　　一	１３番	久保田哲生
１４番	片岡　栄一	１５番	原　　政義	１６番	川西　　仁
１７番	三宅　　共	１８番	谷　　明美	１９番	前田　良平
２０番	武田　保幸				

◎　欠席議員

９番　　藤原　英雄

◎　地方自治法第１２１条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	藤田　元治
副市長	栗栖　昭雄
事業推進監	堀　　芳宏
政策監（企画総務部長）	加美　一成
地方創生推進総局長	上谷　敏也
保険福祉部長	平井　佳史
市民環境部長	佐藤　充生
経済建設部長	奥村　敏彦
水道部長	武田　光男
プロジェクト推進総局長	四宮　　明
消防長	武田　浩二
保険福祉部理事	川口　種満
経済建設部理事	山田　一弘
プロジェクト推進総局理事	矢田　孝志
木屋平総合支所長	江口　文之
企画総務部秘書課長	住友　礼子

企画総務部企画政策課長	西野　佳久
会計管理者	井関　敏秀
代表監査委員	松家　忠秀
教育長	光山　利幸
副教育長	緒方　利春
理事（文化・スポーツ課長）	中川　貴志

◎　本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	岡　　建樹
議会事務局次長	南　　佳幸
議会事務局次長補佐	三好　明美

◎　議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎　会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の３名を指名した。

１５番　　原　　政義　議員
１６番　　川西　　仁　議員
１７番　　三宅　　共　議員

開議　午前１０時００分

◎議長（久保田哲生議員）

皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員は１９名であります。定足数に達しておりますので、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にご配付の日程表のとおりでありますので、よろしくお願いをいたします。

なお、藤原英雄議員より欠席の届け出が出されておりますので、報告をいたしておきます。

まず、諸般の報告を行います。

監査委員から平成２８年６月分の例月出納検査についての報告が提出されております。

なお、ただいまの報告いたしました関係書類につきましては事務局に保管しておりますので、必要に応じてご高覧いただきたいと思います。

以上で、議長報告を終わります。

それでは、本日の日程に入ります。

日程第１、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第８８条の規定により、１５番　原政義君、１６番　川西仁君、１７番　三宅共君を指名いたします。

次に、日程第２、議案第４６号、財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正についてから議案第５１号、物品購入契約の締結についてまでの６件を一括し、議題といたします。

この件につきましては所管の常任委員会に付託しておりますので、各委員長の報告を求めます。

開催順にお願いいたします。

初めに産業常任委員長、藤野克彦君。

◎１番（藤野克彦議員）

１番。

◎議長（久保田哲生議員）

１番、藤野克彦君。

［１番　藤野克彦議員　登壇］

◎１番（藤野克彦議員）

おはようございます。

議長のご指名がございましたので、産業常任委員会の審査結果につきましてご報告を申し上げます。

本委員会は今期定例会において付託されました議案第４９号、平成２８年度美馬市一般会計補正予算（第１号）の審査のため、去る８月２日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は私を含め６名であります。

付託されました議案の審査に当たり、関係部署より詳細なる説明を求め、慎重に審査を

いたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

それでは、質疑の内容についてその一部を報告いたします。

まず、委員から、道路新設改良費の中で、道路更新防災対策事業とはどのような事業か、災害復旧事業のほうが補助率が高いのではないかとの質疑がありました。

理事者からは、道路更新防災対策事業は国土交通省所管の事業で、自然災害により被災した地域、又は重大な交通事故が発生した箇所において、再度災害が発生しない対策や事故の再発防止対策を迅速に実施し、住民及び利用者の安心・安全を確保するための制度である。災害復旧事業のほうが補助率は高いが、今回は適用を受けるための条件を満たしていなかったため、道路更新防災対策事業を申請した。この路線は剣山と中尾山高原施設をつなぐ重要なアクセス道路で、多くの観光客が利用していることから、早期の工事完成を目指すとの答弁がありました。

次に、観光施設管理費の中で、美村が丘の業務用冷凍・冷蔵庫の購入費は指定管理料の中から出せないかとの質疑がありました。

理事者からは、施設自体、設備系統を含め美馬市のものであり、冷凍・冷蔵庫も市の財産となるものであるとの答弁がございました。

次に、観光費については、委員から、にし阿波観光地域づくりプラットフォーム事業体事業費負担金は、２市２町が行っている事業費のうちの負担金かとの質疑がありました。

理事者からは、にし阿波観光圏で実施する事業費に対して補助金が出るが、事業実施後の交付となるため、立て替え払いが必要となる。計上した予算は美馬市が負担する国庫補助金相当額であるとの答弁がございました。

また、委員から、現在、通過型観光となっていることに対して、にし阿波観光圏の中で計画していることや宿泊できるような仕組み作りを考えているかとの質疑がございました。

理事者からは、通過型から滞在型へということで、美馬地区を中心とした体験型教育旅行を実施するとともに、あわこい体験プログラム、藍染め体験やピザ作りなどの体験メニューを通じて、美馬市の魅力を発信するような取り組みをにし阿波観光圏で行っている。宿泊できるような仕組み作りについては、にし阿波観光圏、そらの郷、美馬市観光協会と協議して検討していきたいとの答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、産業常任委員会委員長報告を終わります。

◎議長（久保田哲生議員）

次に、福祉文教常任委員長、林茂君。

◎６番（林　　茂議員）

６番。

◎議長（久保田哲生議員）

６番、林茂君。

［６番　林　　茂議員　登壇］

◎６番（林　　茂議員）

ただいま議長からご指名がございましたので、平成２８年度６月の定例会の福祉文教常任委員会の審査結果につきまして、ご報告をさせていただきます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第４７号、美馬市重度心身障がい者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正について及び議案第４８号、美馬市国民健康保険高齢者保健福祉支援センター条例の一部改正についての条例案件２件、議案第４９号、平成２８年度美馬市一般会計補正予算（第１号）のうち所管分の予算案件１件、以上の３議案について審査のため、去る８月３日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は、私を含め７名であります。

付託されました議案の審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

また、当委員会に送付されておりました陳情書等１件につきましては、審査の結果、今後の議会活動の参考とするとともに、全議員に写しを配付することといたしましたので、よろしくお願いをいたします。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

まず、委員から議案第４７号、美馬市重度心身障がい者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正についてでは、この条例改正によって対象者がどの程度増えるのか、予算の予想は、また、それは補助があるのかとの質疑がありました。

理事者からは、実質の対象者は中学生・高校生相当の学年で、およそ７０名の助成を見込んでいる。予算は月額１０万円程度を予想しており、半年で６０万円程度の医療費の増加を見込んでいる。補助は県の補助金要綱に基づくものであるため、県からの補助金があるとの答弁がありました。

続いて、議案第４８号、美馬市国民健康保険高齢者保健福祉支援センター条例の一部改正についてでは、なぜ条例改正をしなければならないのか、ほかにはないのかとの質疑がありました。

理事者からは、この条例の中に支援センターを利用することができない者として、精神に著しい障がいがある者という項目が入っていたが、今回、障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律という国の法律が施行されたため、条例中のこの項目を削除するための一部の改正である。この法律の施行に伴い、美馬市の条例・規則を全て確認したところ、この支援センター条例のみが該当したため、今回の提案となったとの答弁がありました。

続いて、議案第４９号、平成２８年度美馬市一般会計補正予算（第１号）のうち所管分では、老人福祉費の介護ロボット等導入支援特別事業費補助金に関して、介護ロボットの内容と要望について、また、次年度の予定はとの質疑がありました。

理事者からは、一つはマッスルスーツといい、人工筋肉により腰への負担が軽減するパワーアシストスーツ。もう一つは体動スキャンａａｍｓといい、マットや布団の下に敷くだけで離れたところにいても寝ている人の呼吸・心拍・体の動きを即座に知ることができ

るシステムである。市内の介護サービスの事業者に市から案内をし、各事業者からの申し込みを、県を通じ厚生労働省へ提出。１事業所当たりの補助上限額は９２万７，０００円で、２事業所へ補助する。その全額が国費である。次年度、この事業が続くかどうかは未定であるとの答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、福祉文教常任委員会委員長の報告を終わります。どうかよろしくお願いをいたします。

◎議長（久保田哲生議員）

次に、総務常任委員長、中川重文君。

◎５番（中川重文議員）

５番、中川。

◎議長（久保田哲生議員）

５番、中川重文君。

［５番　中川重文議員　登壇］

◎５番（中川重文議員）

ただいま議長のご指名がございましたので、総務常任委員会の審査結果をご報告いたします。

本委員会は、平成２８年６月定例会において付託されました議案第４６号、財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正についての条例案件１件、議案第４９号、平成２８年度美馬市一般会計補正予算（第１号）のうち所管分である予算案件１件、議案第５０号、美馬地区広域行政組合規約の変更について、及び議案第５１号、物品購入契約の締結についてのその他案件２件、以上４件について審査のため、８月４日に委員会を開催しました。

出席の委員は、私を含めて６名でありました。

付託されました議案審査に当たり、理事者の皆様方に詳細なる説明を求め、慎重審査の結果、４議案全て原案のとおり可決するものと決しました。

また、当委員会に送付されておりました陳情等１件につきましては、審査の結果、全議員に写しを配付し、今後の議員活動の参考としていただくことに決しましたので、よろしくお願いします。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告したいと思います。

まず、委員から、議案第４９号、平成２８年度美馬市一般会計補正予算（第１号）のうち所管分中の地方創生推進費のＲＥＳＡＳ活用地域経済調査分析支援業務委託料について、美馬市独自の分析として何をどのように分析するのか、また、同じく実践団体向けセミナーとはどのような団体に向けてのセミナーなのかとの質疑がありました。

理事者から、ＲＥＳＡＳとは国が開発したビッグデータの見える化のためのシステムであり、国にデータを提供している帝国データバンクの企業情報を活用し、市内企業を対象

としたアンケート調査を実施するなど、これまでのＲＥＳＡＳ活用した分析を徹底調査、検証するということで、今後策定を予定している美馬市産業振興ビジョンの基礎資料として活用したいと考えている、また、ＲＥＳＡＳ活用実践団体向けセミナーについては、ＲＥＳＡＳが提供している情報が人口のほか経済や産業、観光が中心となっていることから、まずは商工会や観光協会に呼びかけたいとのことで、幅広い市民に利用いただきたいというのが事業の趣旨であるので、ＲＥＳＡＳを活用してみたいという団体からの要望にも応じたいと考えているとの答弁がありました。

次に、委員から、ふるさと振興費のコミュニティ助成金の内容はとの質疑がありました。

理事者から、うだつの町並み周辺に４０年程前から続いている伝統的文化の三味線流しがあり、それを保存・継承するために、地域住民がボランティアで活動を継続的に行っている団体がある。この団体の三味線、それを保存する道具などの備品の購入を予定しているとの答弁がありました。

次に、委員から、議案第５１号、物品購入契約の締結について、指名競争入札の業者数は、また、サブセンターはどのような役割をしているのかとの質疑があり、理事者から、美馬市内のＯＡ機器を扱う１０社の事業所を指名した、また、地域イントラネット網施設整備事業により美馬市の主要な公共施設間を光ファイバーケーブルで接続している。その中で情報の発信拠点としてセンター施設を穴吹庁舎に置き、中継拠点としてサブセンターを美馬、脇町、木屋平の各庁舎に設置している。その役割として各公共施設の端末を相互接続し、通信を必要とした各窓口での市民サービスに対応しているとの答弁がありました。

また、当委員会は調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で、総務常任委員会の報告を終わります。

◎議長（久保田哲生議員）

以上で、各常任委員会委員長の報告は終わりました。

これより、ただいまの各委員長報告に対する質疑に入ります。

ただいまのところ、質疑の通告はありませんので、質疑なしと認め、委員長報告に対する質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

ただいまのところ、討論の通告もありませんので、討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより採決を行います。

議案第４６号、財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正についてから、議案第５１号、物品購入契約の締結についてまでの６件について、一括採決を行います。

議案第４６号から議案第５１号までの６件について、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。議案第４６号から議案第５１号までの６件について、各委員長報告のとおりに決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（久保田哲生議員）

異議なしと認めます。よって、議案第４６号から議案第５１号までの６件については、原案のとおり可決されました。

次に、日程第３、閉会中の継続調査についてを議題といたします。

お手元にご配付をいたしております閉会中の継続調査について、申出書が提出されております。

お諮りいたします。継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（久保田哲生議員）

異議なしと認めます。よって、継続調査については、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することに決定いたしました。

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件は全て議了いたしました。

閉会に当たり、市長よりご挨拶いただきます。

◎市長（藤田元治君）

議長、市長。

◎議長（久保田哲生議員）

藤田市長。

［市長　藤田元治君　登壇］

◎市長（藤田元治君）

閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し述べさせていただきます。

今期定例会も本日最終日を迎えましたが、議員各位におかれましては、市政各般にわたり終始熱心にご審議を賜り、提出いたしました議案につきましては、全て原案のとおりご決定をいただき、誠にありがとうございました。ご審議を通じまして、議員各位から賜りました数々の貴重なご意見、ご提言につきましては、十分に検討いたしまして、今後の市政運営に反映させていただきたいと思っております。

さて、４年に１度開催される世界的なスポーツの祭典がブラジル、リオデジャネイロにおいて始まりました。日本時間で申しますと、オリンピック競技大会は今月の６日に開会式が行われまして、２２日までの１７日間、また、パラリンピック競技大会は来月の８日から１９日までの１２日間、それぞれ熱戦が繰り広げられます。４年後に東京で開催をされるオリンピック及びパラリンピックにつなげるためにも、日本選手団の活躍を大いに期待しております。

一方、本市におきましても、夏の一大イベントであります第２９回穴吹川筏下り大会が一昨日盛大に開催されました。この筏下り大会は夏の風物詩として定着をしておりまして、本市の誇る日本一の清流穴吹川を舞台にし、工夫を凝らした手作りのいかだによる川下りレースが繰り広げられました。

また、今回はニコニコ動画の公式イベントであるニコニコ町会議全国ツアー２０１６も同時に行われたことから、会場には約６，０００人の皆さんでにぎわうとともに、ネット中継による視聴者数は１６万６，０００人に上るなど、穴吹川筏下り大会を大いに盛り上げていただきました。

当日は猛暑の中、エンジョイの部には４４そう、中学生の部には６そう、合わせて５０そうのいかだが出走し、全てのいかだがゴールをされ、大きな事故もなく無事終了することができました。これもひとえに議員各位を始め市民の皆様方のご協力の賜物と、改めてお礼を申し上げます。

明後日には美馬市花火大会と第１１回うだつまつりとが同時開催されますが、こうした各種の催しにつきましても沢山の方がご参加くださるようお願いを申し上げます。

結びとなりますが、連日厳しい暑さが続いております。議員各位におかれましてはくれぐれも健康にはご留意していただき、市政発展のためにますますご活躍されますようご祈念を申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。

大変ありがとうございました。

◎議長（久保田哲生議員）

平成２８年６月美馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。議員各位におかれましては去る７月１９日の開会日以来、本日まで２２日間にわたり終始ご熱心に審議を賜り、全ての案件を議了いただきましたこと、心から厚く御礼を申し上げます。

また、市長を始め理事者各位におかれましては、審査過程において議員各位から表明されました意見や要望を今後の市政運営に十分反映いただきますよう、心からお願いをいたします。また、閉会中におきましても各委員会の継続調査が予定されております。

皆様方におかれましては、市政発展のためにますますご活躍を賜りますよう祈念を申し上げまして、閉会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

これをもちまして、平成２８年６月美馬市議会定例会を閉会といたします。

閉会　午前１０時２６分

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成２８年８月９日

美馬市議会議長

美馬市議会副議長

会議録署名議員　　１５番

会議録署名議員　　１６番

会議録署名議員　　１７番